

令和元年度

関西国際空港の国際ハブ化の早期実現等を求める

要 望 書

泉州市・町関西国際空港推進協議会



令和2年1月20日

大阪府知事 吉村 洋文 様

泉州市・町関西国際空港推進協議会  
会長 阪口 伸六

## 関西国際空港の国際ハブ化の早期実現等を求める要望書

平素は、当協議会の諸活動の推進に格段の御高配と御指導を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年度は、台風21号による被害に対し、迅速に対応いただき、関西国際空港の早期復旧により、その影響を最小限に抑制できたことについて、改めて皆様のご尽力に心から感謝を申し上げます。

関西国際空港は、2本の長距離滑走路を備え、かつ、完全24時間運用可能な空港として活況を呈しており、主にアジア地域からの観光インバウンドの受入拠点や国際物流拠点として、観光・経済発展の面から重要な役割を担っております。

平成28年4月からは関西エアポート株式会社による運営が開始され、昨年度は、発着回数が約19万回、総旅客数が約2,941万人に達し、共に過去最高を更新しました。また、国際線の外国人旅客数も約1,552万人を記録するとともに、中国、韓国、香港からの出入国者数が国内最大シェアを誇るなど、民間のノウハウを活かした経営が実践されていると感じております。これから益々発展し、更なる航空ネットワークの拡充や集客力の強化が図られることを期待しております。

好評のうちに終了した昨年のラグビーワールドカップ2019日本大会にはオセアニアや欧米からも多くの観光客が訪れ、欧米便の新規就航もありました。さらに今後、「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」、それに続く「ワールドマスターズゲームズ2021関西」と国際的なスポーツイベントが開催され、長期滞在や日本各地を周遊する外国人観光客が多数見込まれます。さらにその後に控える「2025年日本国際博覧会」の開催に向けても、訪日外国人の受入体制を万全にしていく必要があります。関西国際空港の機能強化は、観光立国をめざす我が国の成長エンジンとして不可欠であります。これらの好機を活かし、関西エアポート株式会社の経営手腕を存分に発揮して、更なる航空ネットワークの拡充や集客力の強化が図られることを期待しております。

そのためには、一昨年の災害を教訓に関西国際空港の強靱化に向けた取組、関西エアポート株式会社が発表したターミナル1の大規模リノベーションやCIQ体制の強化など訪日外国人の受入環境のさらなる充実強化が必要です。加えて開通目前の阪神高速道路の信濃橋渡り線の他、大和川線、淀川左岸線等の高速道路網となにわ筋線等の鉄道網の充実等、空港へのアクセス利便性の向上により、さらなる機能強化を図ることも関西国際空港が真の国際ハブ空港となるために必要と考えております。

地元泉州9市4町におきましては、「地域と共存共栄する空港づくり」という関西国際空港建設

の基本理念のもと、空港周辺の良好な環境づくりに取り組んでまいりました。

貴府におかれましても、関西国際空港が国際ハブ空港として発展するよう、国際戦略的な視点に立ち、機能強化に向けて取り組まれるとともに、臨空都市圏にふさわしい地域整備と一層の環境保全を進められることが肝要であると考えます。

つきましては、次の要望事項実現のため、格段の御配慮を賜りますよう要望いたします。

# 1. 国土交通省に対する要望事項について

本協議会は、先般、赤羽一嘉国土交通大臣に対し、下記の7項目（詳細は巻末に添付）について要望活動を実施したところである。

貴府におかれても、これらの要望内容の実現に向けて、国に対し積極的に働きかけられたい。

1. インバウンド受入環境の整備について
2. 安全・安心の確保について
3. 航空ネットワークの充実について
4. 関西国際空港へのアクセス強化について
5. 関西国際空港全体構想の早期実現に向けての2期事業の完全供用について
6. 地元市町への必要な情報提供と国としての適切な関与
7. 関西3空港のあり方について

## 2. 地域の活性化策について

日本版DMOの登録をめざし、平成30年3月に設立された一般社団法人KIX泉州ツーリズムビューローでは、現在、泉州各地の名所・旧跡、文化・伝統、さらに豊かな自然や食文化を情報発信するとともにKIX泉州国際マラソンを開催し、外国人ランナーの勧誘を行うなど、関空イン・関空アウトの観光インバウンド拡大に向けて取り組んでいるところである。

貴府におかれても、地元市町の活性化に向け、次の事項について積極的な支援をされたい。

- (1) 地元市町が取り組む国際交流事業や、深日港洲本港間の航路復活をはじめとする関西国際空港を拠点とした南回りの大阪湾観光ルートの構築、堺泉北港・阪南港などへのクルーズ客船の誘致など、泉州地域の観光振興に資するよう積極的な支援策の実施及び関係機関への働きかけ
- (2) 地元の観光施策の推進にあたって重要な情報である府域におけるエリア別の観光客数や観光消費額等の把握
- (3) 国内外でのプロモーション活動をはじめ、災害時においても役立つ訪日外国人向けの情報についての更なる多言語化や伝達方法の多様化の推進

## 3. 災害対策の抜本的な強化について

一昨年の台風21号による被害を鑑み、関西国際空港の強靱化を図るため、護岸嵩上げの対策等、関西エアポート株式会社が実施する抜本的な防災機能強化が迅速かつ着実に推進されるよう、関係機関に働きかけられたい。

## 4. 関西国際空港へのアクセス強化について

関西国際空港と大阪都心部とのアクセスの利便性や速達性の向上に向けた、高速アクセス鉄道の整備の早期具体化やなにわ筋線の早期整備について、関係機関に働きかけられたい。

併せて、淀川左岸線 2 期・延伸部など、幹線ネットワークの整備に向け、関係機関に働きかけられたい。

## 5. 関西国際空港関連地域整備の推進について

空港立地に伴う関連地域整備については、国の「関西国際空港関連施設整備大綱」及び大阪府の「関西国際空港関連地域整備計画」等に基づき、空港機能の十分な発揮と併せて地域の均衡ある発展を図る観点から、交通体系の整備をはじめ、南大阪湾岸整備事業、阪南丘陵開発事業等の諸施策が実施されてきたところである。

しかし、目標が十分に達成されていない事業もあり、今後においても、第二阪和国道及び泉州山手線をはじめとする道路・街路の整備、南海本線及び JR 阪和線の立体交差化の推進など、より一層の事業推進に努められたい。

特に、事業推進にあたっては、国庫補助事業として採択されるよう、また、地元市町の行財政運営に影響が及ぶことのないように努められたい。

また、本協議会が取り組んでいる関西国際空港 2 期事業に対応した泉州地域振興支援策等について、円滑に運営できるよう、今後とも協力されたい。

## 6. 環境保全・環境監視の強化について

関西国際空港の運用及び関連事業の実施に伴う環境への影響に関し、環境保全対策及び環境監視に万全を期すため、次の事項について格段の措置を講じられたい。

- (1) 飛行経路逸脱及び高度違反への迅速かつ厳正な対処、地元市町及び地域住民への迅速かつ正確な情報提供並びに環境監視及び苦情処理体制の強化への取組み等、新飛行経路導入に伴う「環境面の特別の配慮」の確実な履行が図れるための関係機関への働きかけ
- (2) 南海空港特急「ラピート」及びJR西日本関空特急「はるか」の騒音、振動等の対策についての関係機関への働きかけ並びに空港アクセス鉄道のダイヤ編成における各路線の分岐点である南海本線「泉佐野駅」及びJR阪和線「日根野駅」以南の利便性の確保に向けた働きかけ



## 泉州市・町関西国際空港推進協議会

会 長	高石市長	阪 口	伸 六
副会長	堺市長	永 藤	英 機
副会長	熊取町長	藤 原	敏 司
監 査	泉南市長	竹 中	勇 人
委 員	和泉市長	辻	宏 康
委 員	泉大津市長	南 出	賢 一
委 員	岸和田市長	永 野	耕 平
委 員	貝塚市長	藤 原	龍 男
委 員	泉佐野市長	千代松	大 耕
委 員	阪南市長	水 野	謙 二
委 員	忠岡町長	和 田	吉 衛
委 員	田尻町長	栗 山	美 政
委 員	岬町長	田 代	堯